

審議会等の会議結果報告

1 会議名	令和４年度第１回津市入札等監視委員会
2 開催日時	令和４年５月１９日（木） 午後３時００分から午後３時５０分まで
3 開催場所	津市役所本庁舎 ４階庁議室
4 出席した者の氏名	（津市入札等監視委員会委員） 西川源誌、岡島賢治、小川友香、奥島要人、山下謙一郎 （事務局） 総務部長 奥田寛次 総務部次長 稲垣篤哉 総務部調達契約担当参事（兼）調達契約課長 織田充彦 調達契約課工事契約担当主幹 柿木伸介 調達契約課主査 横田拓也 上下水道管理局長 浅井英幸 上下水道管理局次長 上嶋幹久 上下水道管理課長 濱地秀幸 上下水道管理課契約財産担当主幹 岩城孝 上下水道管理課主査 土田朱音 営繕課長 利藤浩一 建設整備課公園担当副参事 三宅正則
5 内容	(1) 入札・契約に関する報告について ア 入札及び契約手続の運用状況 イ 指名停止措置等の運用状況 (2) 入札等監視業務について 入札・契約抽出事案の審議 (3) その他 ア ダンピング受注の排除について イ 予定価格の公表時期について
6 公開又は非公開	公開
7 傍聴者の数	０人
8 担当	総務部調達契約課工事契約担当 電話番号 ０５９－２２９－３１２２ E-mail 229-3121@city.tsu.lg.jp

議事の内容 別紙のとおり

(1) 入札・契約に関する報告について

入札及び契約手続の運用状況

(委員)

Q 造園工事が3件あり、あまり見かけない業種であると思いますが、参考に対象業者数を教えていただけますか。

(事務局)

A 参加可能であった業者数は、3件のうち2件については6者、残りの1件については21者でございます。造園工事は、基本的に公園内での工事が対象となりますので、発注件数自体は多いわけではありません。そのなかでも、対象業者数が6者であった2件の工事については、高額な工事であり、入札参加資格要件として特定建設業の許可を必要としていたことから、対象業者数が少なくなったものでございます。

(2) 入札等監視業務について

入札・契約抽出事案の審議

(ア) 令和3年度営消総継第68号

津市北消防署建築工事

(委員)

Q 高額な本工事において、入札参加者13者のうち11者が同額で入札をし、くじ引きにより落札者が決定されています。本工事のような場合には、例えば技術提案等を求め、より良い品質が期待できる業者を選定する方法が適用できないかと考え、抽出いたしました。

(事務局)

A 委員のご提案は、総合評価落札方式を用いて、入札参加者から技術提案を求め、工事の品質と価格の両方によって業者を評価するという方法であると思います。本件のように、入札の結果、同額の業者によりくじ引きで落札者を決定する方法は、入札方法として誤っているものではないですが、競争性に一部課題があるものと認識しております。総合評価落札方式については、本市においても試行的に導入しておりますが、技術提案型については一部導入してはいるものの、過去の工事成績を重視する方法が主であります。今後については、技術提案型についても拡充していく必要があると考えていますので、委員のご意見を真摯に受け止め、検討していきたいと思います。

(委員)

高額な工事においては、少しの技術提案でも工事品質に大きな差が出やすくなりますので、ぜひ検討していただきたいと思います。

※ 本件については、適正に処理されているものと認める。

(イ) 令和３年度営子推第７０号

津市乙部保育園砂場上屋改修工事

(委員)

Q 本工事については、２度目の発注にもかかわらず、参加者が少なかったことから抽出いたしました。併せて、参加２者のうち１者が無効となっていますが、その理由についても回答をお願いいたします。

(事務局)

A まず、参加者が少なかったことについてですが、建築工事においては民間工事も発注されることや、年度末の繁忙期であったこと、本工事のように比較的少額な案件については業者の受注意欲が低いことが考えられます。また、工期が短いながら技術者を拘束されることも原因の一つではないかと考えております。

次に、無効となった理由についてご説明いたします。本市における入札方法は、入札書等が封入された封筒を郵便で受け付ける郵便入札としておりますが、当該業者においては、封筒裏面の封印すべき箇所に印がなかったことから、封印なしとして無効としたものでございます。

(委員)

Q 無効となった当該業者は、津市の工事に対する入札が初めてであったということでしょうか。

(事務局)

A あまり頻繁に参加される業者ではありませんが、参加が初めてということではありません。頻繁に参加される業者においても、たまに封印がなく無効となることはあります。

(委員)

Q 無効となった業者の入札金額は分かりますか。

(事務局)

A 当該入札のように、封筒の開封前に無効が判明した場合においては、封筒を開封しないことから、当該業者による入札金額は把握しておりません。

※ 本件については、適正に処理されているものと認める。

(ウ) 令和３年度建整公園補第３号

香良洲高台防災公園整備工事（その２）

(委員)

Q 本工事と同様のもう１件の工事を含め、比較的高額な２件の造園工事が発注されておりますが、２件とも入札参加者数が少ないなかで、最低

制限価格未満による失格者も多く、同じ業者が落札しています。適正に入札事務が執行されていたのか確認の意味を込めて抽出いたしました。
(事務局)

A 2件とも高額な工事であり、業者の受注意欲が高く、入札参加者は最低制限価格を推測して入札を行ったものと考えています。そのなかで、最低制限価格の増減調整を読み切れなかった業者が失格となった一方、落札業者については、増減調整を含めて最低制限価格を読み切った結果であると認識しております。

(委員)

Q 参加者の受注意欲が高く、最低制限価格未満の業者が多かったということですか。

(事務局)

A 参加者は受注意欲が高いなかで、これまでの入札の経験等を踏まえ増減調整を推測した結果、最低制限価格を少し下回る入札となった業者が多かったものと考えております。

(委員)

Q 増減調整の幅については、公に示されているのでしょうか。

(事務局)

A 増減調整の内容は、調整幅や割合を含めて非公表としております。

(委員)

Q 業者が調整内容を推測する手段としては、それぞれの業者において過去の入札結果を積み上げて推測するしかないということですか。

(事務局)

A そのとおりでございます。

※ 本件については、適正に処理されているものと認める。

(3) その他

ア ダンピング受注の排除について

(事務局)

ダンピング受注の概要や問題点について説明し、本市においても、関係法令等を踏まえ、ダンピング対策の強化を図り、適正な施工への懸念がある業者を適切に排除できるよう取り組んでいく旨を説明。

低入札価格調査制度を適用する総合評価落札方式について、本市のこれまでの試行状況の概要を報告したうえで、今後は、多様な入札契約方法の一環として、総合評価落札方式の更なる活用を図っていく旨を説明。

(委員)

Q これまでの総合評価落札方式による入札結果について、平成２２年度までは、失格基準価格未満となる業者が一定数いたようですが、令和元年度以降においては、いずれの工事においても失格基準価格未満の業者がいない結果となっています。どのような理由が考えられますか。

(事務局)

A 平成２２年度までと令和元年度以降において、失格基準価格の設定方法が違ふことが原因であろうと考えております。令和元年度以降においては、失格基準価格は低入札価格調査基準価格の９０％として設定しておりますが、平成２２年度までは、失格基準価格は低入札価格調査基準価格と同額としておりました。このため、ご指摘のような結果となったものと考えております。

(委員)

Q 令和元年度以降は低入札価格調査基準価格と失格基準価格に一定の差がありますが、平成２２年度まではその差がなかったことが原因ということですね。

(事務局)

A そのとおりでございます。

イ 予定価格の公表時期について

(事務局)

予定価格を事前に公表する場合と事後に公表する場合のそれぞれのメリットとデメリットを踏まえたうえで、本市においては原則、事前公表としているが、事後公表を推奨する方向の国の指針や国の機関においては事後公表となっていることなどを踏まえ、本市においても試行的に事後公表を導入している旨を説明。本市のこれまでの試行状況の概要を報告したうえで、今後も更なる検証を進め、最適な公表時期について検討していく旨を説明。

(委員)

Q 全体的な方向としては、事後公表を実施していく流れということでしょうか。

(事務局)

A 国の機関においては全面的に事後公表を実施しておりますし、国、県、市町で構成する発注者協議会においても、建設業界の厳しい現状を踏まえた各種の取り組みを推進するなかの一つの項目として取り上げられています。しかし、やはり事後公表には予定価格を探るなどの不正行為が発生するリスクがありますので、いきなり全面的に事後公表とすることは困難と考えており

ますが、全体的な流れとして目指すべき方向は事後公表であるというところ
でございます。

条件付一般競争入札

抽出案件①

件名	令和3年度営消総継第68号 津市北消防署建築工事
落札者	東海土建(株)
業種(格付)	建築一式A
施工場所	津市栗真中山町地内
工期	令和4年3月29日から令和5年5月22日
	新築 津市北消防署 鉄骨造2階建 延面積1,451m ² 駐輪場1 鉄骨造平家建 延面積28m ² 駐輪場2 鉄骨造平家建 延面積28m ² 外構 ※上記に係る建築工事 一式
入札方法	条件付一般競争入札
入札日時	令和4年2月14日 午前9時00分
入札参加資格要件	①地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者 ②津市建設工事等条件付一般競争入札実施要領(平成18年1月1日施行。以下「要領」といいます。)第4条第1項に掲げる要件を備えている者 ③要領第4条第2項各号の一に該当しない者 ④民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始の申立て、会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立て、破産法(平成16年法律第75号)に基づく破産手続開始の申立て、会社法(平成17年法律第86号)に基づく清算の開始又は会社法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成17年法律第87号)第64条の規定による改正前の商法(明治32年法律第48号)に基づく整理開始の申立て若しくは通告がなされていない者であること。ただし、民事再生法に基づく再生手続開始の申立て又は会社更生法に基づく更生手続開始の申立てがなされた者であって、手続開始決定の日を基準日とする経営事項審査(その日以後迎えた決算日を基準日とする経営事項審査を受けている場合にあつては、当該経営事項審査)の結果に基づき、建設工事について入札参加資格を認められ、かつ、再生計画又は更生計画が認可された者を除きます。 ⑤津市競争入札参加資格者名簿において建築一式工事を希望業種として登載されている者 ⑥建設業法(昭和24年法律第100号)第3条に規定する特定建設業の許可(建築工事業)を受けている者 ⑦本市の区域内に本店を有する者 ⑧建築一式工事に係る格付区分がAの者 ⑨本件工事に、建築工事業の監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する監理技術者を専任で配置できる者 (配置予定の技術者が施工中の他の工事に従事している場合は、本契約の締結の日時点で他の工事の完成検査が終了していること。) ⑩上記⑨に掲げる者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。 (本件入札に係る入札参加申込書の提出日において連続3か月以上直接的な雇用関係にあるものに限ります。)

予 定 価 格	386,964,000 円	※すべて税抜き
落 札 価 格	348,260,000 円	
最低制限価格	348,260,000 円	
落 札 率	90.00 %	

	入 札 者	入札金額	備考
1	東海土建(株)	348,260,000	落札決定(くじ引きによる)
2	(株)アイケーディ	348,260,000	
3	(株)岩田組	348,260,000	
4	三重農林建設(株)	348,260,000	
5	草深林業(株)	348,260,000	
6	(株)ジェイエイ津安芸	348,260,000	
7	(株)ロッシュ	348,260,000	
8	(株)野間建設	348,260,000	
9	安濃建設(株)	348,260,000	
10	(株)宇戸平工務店	348,260,000	
11	林建設(株)	348,260,000	
12	(株)エヌ・エス・アイ	360,000,000	
13	日本土建(株)	370,000,000	

事後審査型条件付一般競争入札

抽出案件②

公 告 日	令和3年12月13日		工 事 担 当 課	営繕課	
工 事 名	令和３年度営子推第７０号 津市乙部保育園砂場上屋改修工事				
工 事 場 所	津市 寿町		地内		
工 事 概 要	改修 砂場上屋改修 1か所 ※上記に係る建築工事 一式				
工 期	契約締結の日から		令和4年3月22日 まで		
発 注 業 種	建築一式				
参 加 資 格 関 連 事 項	建設業許可	特定・一般			
	所在地要件	市内本店			
	格 付 要 件	あり			
	地 域 ・ 格 付 要 件	【ﾌﾟﾛｸﾞｸﾞ】 津・香良洲	【地区】 津・香良洲	【格付】 D・C・B	
		【ﾌﾟﾛｸﾞｸﾞ】	【地区】	【格付】	
		【ﾌﾟﾛｸﾞｸﾞ】	【地区】	【格付】	
	同 種 工 事 実 績 要 件				
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の技術者(実務経験)以上の者(本市発注工事における専任配置)		
		現場代理人	常駐配置（主任技術者と兼務可）		
その他要件					
設 計 図 書 の 閲 覧	閲 覧 期 間	本公告の日から 令和3年12月24日 まで			
	閲 覧 場 所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」			
設 計 図 書 の 購 入	購 入 期 間	本公告の日から 令和3年12月24日 まで			
	販 売 店	(有)オグラ 津市垂水2870－20 TEL059-228-9811			
設 計 図 書 等 に 関 す る 質 問	提 出 期 限	令和3年12月16日 午後 5 時 まで（指定の質問書を使用すること）			
	回 答 日	令和3年12月21日 ホームページにて回答			
	提 出 先	調達契約課工事契約担当（津市役所本庁舎 7 階） F A X 059－229－3333			
入札方法等	入 札 方 法	郵便入札（一般書留・簡易書留に限る）			
	提 出 期 限	令和3年12月24日 必着			
	郵 送 先	〒514-8799 日本郵便（株）津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛			
開 札 日 時 及 び 場 所	令和4年1月5日 午前9時00分 津市役所（本庁舎）7 階 入札室				
予 定 価 格	2,719,000 円 （税抜き）				
最低制限価格	有				
入札保証金	免 除				
契約保証金	免 除				
前 金 払	有				
部 分 払	無				
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ※本市発注工事とは調達契約課又は上下水道管理課発注工事で、担当課執行分を除く。				

予 定 価 格	2,719,000 円	※すべて税抜き
落 札 価 格	2,470,000 円	
最 低 制 限 価 格	2,410,000 円	
落 札 率	90.84 %	

	入 札 者	入札金額	備考
1	三重水熱工業(株)	2,470,000	落札決定
2	ホンダ建設(有)	無効	封印なし

事後審査型条件付一般競争入札

抽出案件③

公 告 日	令和4年2月21日		工 事 担 当 課	建設整備課	
工 事 名	令和３年度建整公園補第３号 香良洲高台防災公園整備工事（その２）				
工 事 場 所	津市 香良洲町 地内				
工 事 概 要	側溝工 818m 管渠工 315m 集水桝・マンホール工 36箇所 階段工 1箇所				
工 期	契約締結の日から 令和4年11月25日 まで				
発 注 業 種	造園				
参 加 資 格 に 関 す る 事 項	建設業許可	特定			
	所在地要件	市内本店			
	格 付 要 件	Ａ１			
	地 域 ・ 格 付 要 件	【ﾌﾟﾛｯｸ】	【地区】	【格付】	
		【ﾌﾟﾛｯｸ】	【地区】	【格付】	
		【ﾌﾟﾛｯｸ】	【地区】	【格付】	
	同 種 工 事 実 績 要 件				
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の監理技術者(専任配置。ただし監理技術者補佐を専任で配置するときはこの限りでない。)		
		現場代理人	常駐配置（専任の監理技術者又は監理技術者補佐と兼務可）		
その他要件					
設 計 図 書 の 閲 覧	閲 覧 期 間	本公告の日から 令和4年3月11日 まで			
	閲 覧 場 所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」			
設 計 図 書 の 購 入	購 入 期 間	本公告の日から 令和4年3月11日 まで			
	販 売 店	アサヒ感光社 津市半田141 TEL059-226-5214			
設 計 図 書 等 に 関 す る 質 問	提 出 期 限	令和4年3月2日 午後５時 まで（指定の質問書を使用すること）			
	回 答 日	令和4年3月7日 ホームページにて回答			
	提 出 先	調達契約課工事契約担当（津市役所本庁舎7階） F A X 059-229-3333			
入札方法等	入 札 方 法	郵便入札（一般書留・簡易書留に限る）			
	提 出 期 限	令和4年3月11日 必着			
	郵 送 先	〒514-8799 日本郵便（株）津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛			
開 札 日 時 及 び 場 所	令和4年3月16日 午前9時40分 津市役所（本庁舎）7階 入札室				
予 定 価 格	97,946,000 円 （税抜き）				
最低制限価格	有				
入札保証金	免 除				
契約保証金	契約金額の１００分の１０以上				
前 金 払	有				
部 分 払	無				
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・配置技術者について、３ヶ月以上の雇用関係が継続していること。				

予 定 価 格	97,946,000	円	※すべて税抜き
落 札 価 格	86,940,000	円	
最 低 制 限 価 格	86,940,000	円	
落 札 率	88.76	%	

	入 札 者	入札金額	備考
1	安濃建設(株)	86,900,000	失格(最低制限価格未満)
2	(株)ジェイエイ津安芸	86,910,000	失格(最低制限価格未満)
3	(株)東海美松園	86,910,000	失格(最低制限価格未満)
4	田中土木(株)	86,940,000	落札決定